

日本のお話 はなし

5 さるのてぶくろ さく はなおかだいがく
作・花岡大学 さく 絵・たかすかずみ

21 たぬぎのからつづみ さく いわやさざなみ
作・巖谷小波 さく 絵・奥田怜子

詩 し

44 春夏秋冬のうた はる なつ あき ふゆ
作／絵・葉祥明 さく え よう しょうめい

世界のお話 せかい はなし

49 スプーンおばさんピクニックに行く

げんさく 原作・アルフ・プリヨイセン ぶん 文・塩野米松 しおの よねまつ 絵・山崎隆生

65 うさぎと はりねずみ げんさく
原作・グリム ぶん 文・天沼春樹 あまぬまはるき 絵・井江栄

日本のお話 はなし

83 たこにゆうどうとうきぶくろ さく つちや ゆきお
作・土家由岐雄 さく 絵・鈴木博子

93 とりかえっこちびぞう さく くどうなおこ
作・工藤直子 さく 絵・あべ弘士



109 おべんとうばこのはなし 作・神津カンナ 絵・山西ゲンイチ

117 ねずみのはいしやさん 作・末吉暁子 絵・小笠原まき

詩

134 「ありがとう」の花 作・織江りよう 絵・岡本美子

世界のお話

137 はちみつをなめたのうさぎ

ケニアのむかし話 文・さくまゆみこ 絵・清重伸之

147 まほうのひきうす ロシア民話 文・内田莉莎子 絵・アンヴェイル奈宝子

ことばあそび

164 回文 絵・クリハラタカシ

4 お話を読む前に

166 お話を読みおわって 名作のとびら

一ぴきの 子こぎるが、はたけの おいもを とって
きて、そこまで かえって きました。

すると、だれかが、とうげを のぼって くる
ようすです。

子こぎるは、あわてて くすの 木きに のぼりました。
はかげに みを ひ*そめて、じつと ようすを
うかがいました。

とうげを のぼって きたのは、かわいい
女おんなの子こでした。

くすの 木きの 下したまで くと、

「あらっ！」

と いった、立ちどまりました。

みちばたの かれ草くさの 上うえに、まっかな 小ちいさな
てぶくろが、おちて いたからです。

「だれが、おとしたのかしら？」

女おんなの子こは、こまって しまいました。

「いまに、きつと、さがしに くるに ちがいないわ。」
でも、その 人ひとが くるまで、まっつて いる

わけには いきません。

女おんなの子こは、どう したものかと、あたりを

*ひそめて…そっと かくれて いる こと。

見まわしました。

そのとき、女の子の目にとまったのは、さむいかぜのなか中に立たっていらっしやる、おじぞうさまのおすがたでした。

「あ、そう！ いい ことが あるわ。」

女の子は、おじぞうさまのまえへいって、りょう手てをあわせて、ていねいにおがんでから、

「あのね、おじぞうさま。」

と、まるでおじいさんにでもものをいうように、
いうのでした。